

「工事費内訳書」記載例

注意事項

令和〇〇年〇月〇日

鹿屋市長 〇〇 〇〇 様

(指名通知書・公告文に記載された市長又は上下水道事業の管理者の権限を行う市長名を記載)

住所 鹿屋市〇〇町〇〇番〇号

株式会社 〇〇建設

氏名 代表取締役 〇〇〇〇

紙による代理入札のみ→ 代理人 〇〇〇〇 印

工 事 費 内 訳 書

工 事 名	道路新設工事(〇〇工区)
工事場所	市道〇〇線 鹿屋市〇〇町〇〇地内

工種等	見積金額(円)										割合 (%)	
道路改良				6	1	3	9	7	0	6	2	100
土工				1	8	1	8	6	1	5	2	30
法面工				1	5	6	7	8	9	4	3	25
擁壁工				2	3	8	5	4	9	1	5	39
雑工					3	6	7	7	0	5	2	6
直接工事費				6	1	3	9	7	0	6	2	100
うち材料費				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
うち労務費				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
共通仮設費計					5	7	0	3	7	8	7	
純工事費				6	7	1	0	0	8	4	9	
現場管理費				1	0	4	7	4	4	4	2	
うち法定福利費の事業主負担額					〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
うち建退共制度の掛金						〇	〇	〇	〇	〇	〇	
工事原価				7	7	5	7	5	2	9	1	
一般管理費計					8	7	5	9	7	0	9	
工事価格				8	6	3	3	5	0	0	0	
うち安全衛生経費					〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	

株式会社 〇〇建設

※建築・設備用の場合、「工事原価のうち法定福利費の事業主負担額」

※建築・設備用の場合、「工事原価のうち安全衛生経費」

※複数枚になる場合は、欄外下段に会社名を記載のこと。

※日付は、応札日を記載する。

※住所欄は、入札参加者の所在地、氏名欄は、商号又は名称、代表者名を記載する。

※代理による入札の場合は、代理人氏名も記載する。
(電子入札の場合は代表者名)

※紙入札の場合は必ず押印のこと。
(印:代表者印または代理人印)
※電子入札の場合押印不要

※紙入札の場合、記載事項を加除訂正した際は、該当箇所にて訂正印を押印する。

※工事名、工事場所は、指名通知書又は公告文に基づき記載する。

※工事の工種ごとに見積金額を記載する。

※積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

※直接工事費については、各工種一式にて計上し記載する。

※「割合」欄には、直接工事費に対する工種ごとの割合(%)を記載する。

※「工事価格」は入札額と一致させること。

「工事費内訳書」記載例（建築・設備用）

注意事項

令和〇〇年〇月〇日

鹿屋市長 〇〇 〇〇 様

(指名通知書・公告文に記載された市長又は上下水道事業の管理者の権限を行う市長名を記載)

住所 鹿屋市〇〇町〇〇番〇号

株式会社 〇〇建設

氏名 代表取締役 〇〇〇〇

紙による代理入札のみ→ 代理人 〇〇〇〇 印

工 事 費 内 訳 書

工 事 名	〇〇〇〇〇〇工事(R8〇〇)
工事場所	鹿屋市〇〇町〇〇地内

工 種 等	見積金額(円)	割合 (%)
〇〇工	a	30
〇〇工	b	22
〇〇工	c	37
〇〇工	d	11
直接工事費	① (a + b + c + d)	100
うち材料費	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
うち労務費	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
共通仮設費計	②	
純工事費	③ (① + ②)	
現場管理費	④	
うち建退共制度の掛金	〇 〇 〇 〇 〇 〇	
工事原価	⑤ (③ + ④)	
うち法定福利費の事業主負担額	〇 〇 〇 〇 〇 〇	
うち安全衛生経費	〇 〇 〇 〇 〇 〇	
一般管理費計	⑥	
工事価格	⑤ + ⑥	

株式会社 〇〇建設

※日付は、応札日を記載する。

※住所欄は、入札参加者の所在地、氏名欄は、商号又は名称、代表者名を記載する。

※代理による入札の場合は、代理人氏名も記載する。
(電子入札の場合は代表者名)※紙入札の場合は必ず押印のこと。
(印:代表者印または代理人印)
※電子入札の場合押印不要

※紙入札の場合、記載事項を加除訂正した際は、該当箇所に訂正印を押印する。

※工事名、工事場所は、指名通知書又は公告文に基づき記載する。

※工事の工種ごとに見積金額を記載する。

※積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

※直接工事費については、各工種一式にて計上し記載する。

※「割合」欄には、直接工事費に対する工種ごとの割合(%)を記載する。

※「工事価格」は入札額と一致させること。

※複数枚になる場合は、欄外下段に会社名を記載のこと。